

令和 8 年度 都立城東高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論理的読解力及び思考力と豊かな想像力の育成 ・ 読書に親しむ態度の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・ 司書教諭を中心とした図書館と連携した授業、読書課題の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 論理展開を意識し、アウトプットさせる授業の実施 ・ 外部コンクールへの応募
地歴・公民	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的事象を社会科学的に分析し、課題解決に向けた探究活動をおこなう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科学的に分析する基礎となる基本的知識を身に付けさせる ・ 社会的事象の因果関係を資料から分析する視点を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的事象を分析するために必要な資料を自ら探し出す ・ 専門的な内容を含む書籍を読み、焦点となる課題を見つけ出す
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的に事象を捉え、考える。 ・ 主体的に数学的活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業において、数学的に事象を捉えるようになる問題演習を行う。 ・ 自ら考えようとする態度を養うために、課題学習を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 問題解決の過程を振り返って考察を深め評価・改善させる。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科学的に探究するために必要な資質・能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実験・観察を通して、科学的に探究する態度と能力を育む。（第1・2学年） ・ 習熟度別展開により、学力の伸長と底上げを図る。（第3学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理科の見方・考え方を働かせ、「探究の過程」を取り入れた授業を展開し、深い学びの実現を図る。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4技能の機能的な指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査および模試などの成績分析による指導内容の精査 ・ 言語学習習慣の定着に向けた連携的一斉指導・朝学習の内容充実 	<ul style="list-style-type: none"> 《リテラシー能力の育成を目指した系統的指導》 ・ 「聞く」「話す」に重点を置いた言語活動の授業内実践 ・ 大学入試問題の分析による自主的な学習方法の開発